

総合評価方式に伴う技術提案書の取扱

この契約図書に添付されている受注者が提案した技術提案書は、下記のように取り扱うものとします。

なお、この取扱は、総合評価方式の試行に伴い、この取扱についても試行とします。

記

(技術提案の履行義務)

1. 技術提案書に記載されている内容は、企業の技術力を評定し、その結果を落札者選定に用いたことから、受注者は履行する義務を負います。

提案内容は入札手続中に確認されているものの、その履行の確認方法や確認時期について、受注者と発注者は協議のもと、「総合評価方式技術提案履行確認協議書」(様式 - A)を契約締結後14日以内に作成しなければなりません。受注者は同協議書(様式 - A)に基づき、技術提案を履行するものとします。

(特に履行確認が困難なものについては、受発注者双方が注意して確認方法を協議して下さい。)

なお、協議書(様式 - A)は、受注者が2部作成し、協議の証として双方が1部ずつ保管するものとします。

2. 添付された技術提案書において、技術提案内容が否採用となった部分について、受注者は標準案により施工及び管理を行わなければなりません。

標準案とは、この契約図書の「工事仕様書」等を指します。

3. 技術提案が、受注者の責に帰することのできない事由により、一部または全部が履行不能となる場合、その「履行不能となる技術提案」と「その理由」及び「工事完成までのその提案の取り扱い」を記載した「総合評価方式技術提案履行不能協議書」(様式 - E)を作成し、その協議書に基づき、受注者は技術提案を履行するものとします。

なお、この協議書は、受注者が2部作成し、協議の証として双方が1部ずつ保管するものとします。この協議書は、技術提案の一部または全部が履行不能となることがわかった時点で速やかに作成するものとします。

(履行確認)

4. 技術提案書に記載されている提案の履行確認については、実施記録及び記録写真等による実施報告書により履行確認を行うことを原則とします。

履行確認は、「総合評価方式技術提案履行確認協議書」(様式 - A)に基づき、監督員が確認を行うとともに、検査時に検査員が確認を行い、履行・不履行を確定します。

1) 施工中の履行確認

「総合評価方式技術提案履行確認協議書」(様式 - A)により、施工中に現場立会等による確認が必要な技術提案について履行確認を求める場合、受注者は「総合評価方式技術提案履行確認書(施工時)」(様式 - B)を2部提出するものとします。

監督員は「総合評価方式技術提案履行確認書(施工時)」(様式 - B)を受理後7日以内に履行確認を行うものとします。その結果をもとに、監督員と受注者の現場代理人が署名、押印し、双方が1部ずつ保管するものとします。

2) 完成時の履行確認

上記1) 施工中の履行確認を行わずに完成に至った未確認の履行項目について、受注者は完成報告書提出時に技術提案の履行が確認できる資料とともに「総合評価方式技術提案履行確認書(施工時)」(様式-B)を2部提出し、発注者の確認を受けた後、双方が1部ずつ保管するものとします。

3) 検査時の履行確認

完成検査において、検査員、監督員(総括監督員)及び受注者の現場代理人が立ち会いのもと、施工中に交わされた「総合評価方式技術提案履行確認書(施工時)」(様式-B)、実施報告書(実施記録及び記録写真等)及び現地確認により履行確認を行います。

その結果をもとに、発注者は「総合評価方式技術提案履行確認書(完成時)」(様式-C)を2部作成し、検査員、監督員及び現場代理人が署名し、双方が1部ずつ保管するものとする。

その確認書をもとに、発注者は「総合評価方式技術提案履行確定通知書」(様式-D)を作成し、工事成績通知とあわせて受注者に送付します。

(不履行への対応)

5. 技術提案された内容が、履行確認後、不履行と認められた場合、この本工事の公示・公告内容に則り、ペナルティを課します。

(工事成績評定への取扱)

6. 技術提案については、工事成績評定の対象になりません。

ただし、工事評定項目のうち、出来高及び品質については、「三重県公共工事共通仕様書」に示されている基準に基づいて行いますので、高い基準で施工したものは高い評価となります。

様式 - A

総合評価方式技術提案履行確認協議書

平成 年 月 日

三重県知事 あて

住所又は所在地
受注者 氏名又は商号 印
及び代表者氏名

総合評価に係る技術提案の履行確認について、下記のとおり確認を受けたいので協議します。

記

技術提案内容等（詳細な施工方法等）	確認予定時期	確認方法	確認日
(1) 県内産資材の使用			
(2) 県内企業による施工			
(3) 施工計画			
(4) 品質管理			
(5) 周辺環境			
(6) 特記課題			

確認日については、履行確認書が取り交わされた時点で、発注者及び受注者の各担当員が記載するものとする。契約内容により、履行確認項目を修正等してください。簡易型 についても同様に取り扱いってください。

上記について承認する。

平成 年 月 日

総括監督員

(印)

総合評価方式技術提案履行確認書(施工時)

平成 年 月 日

三重県知事 へ

住所又は所在地
受注者 氏名又は商号
及び代表者氏名 印

総合評価方式の技術提案の履行について、下記のとおり確認願います。

記

1. 工事番号及び工事名

平成 年度 第 - 号

2. 履行確認内容

- (1) 県内産資材の使用 - - - - - 履行 、 不履行
- (2) 県内企業による施工 - - - - - 履行 、 不履行
- (3) 施工計画 - - - - - 履行 、 不履行
- (4) 品質管理 - - - - - 履行 、 不履行
- (5) 周辺環境 - - - - - 履行 、 不履行
- (6) 特記課題 - - - - - 履行 、 不履行
- (7) 別添資料 - - - - -

3. 履行確認

(1) 確認日 平成 年 月 日

(2) 発注者
三重県 事務所 監督員 (印)
監督員 (印)

(3) 受注者 現場代理人 (印)
監督員、現場代理人の氏名は自筆による

様式 - C (検査時)

総合評価方式技術提案履行確認書(検査時)

総合評価方式の技術提案の履行について、下記のとおり確認します。

記

1. 工事番号及び工事名
平成 年度

第 - 号

2. 工事場所

市 町 大字 地内
郡

3. 工 期 着手 平成 年 月 日
完成 平成 年 月 日

4. 請負代金額

円

5. 履行状況【契約内容により履行確認項目は修正する】

(1) 県内産資材の使用	- - - - -	履行	、	不履行
(2) 県内企業による施工	- - - - -	履行	、	不履行
(3) 施工計画	- - - - -	履行	、	不履行
(4) 品質管理	- - - - -	履行	、	不履行
(5) 周辺環境	- - - - -	履行	、	不履行
(6) 特記課題	- - - - -	履行	、	不履行

6. 履行確認

(1) 確認日 平成 年 月 日

(2) 発注者

三重県 事務所 総括監督員
検査員

(3) 受注者

住所又は所在地 市 町 番地
氏名又は商号
現場代理人

総括監督員、検査員、現場代理人の氏名は自筆による

総合評価方式技術提案履行確定通知書

平成 第 年 月 日
 平成 年 月 日

様

三重県知事

印

総合評価方式の技術提案に伴う履行について、下記のとおり確定しましたので通知します。

記

1. 工事番号及び工事名

平成 年度

第

号

2. 工事場所

市
群

町 大字

地内

3. 工 期

着手
完成

年
年

月
月

日
日

4. 履行状況【契約内容により履行確認項目は修正する】

- | | | | | |
|---------------|-----------|----|---|-----|
| (1) 県内産資材の使用 | - - - - - | 履行 | 、 | 不履行 |
| (2) 県内企業による施工 | - - - - - | 履行 | 、 | 不履行 |
| (3) 施工計画 | - - - - - | 履行 | 、 | 不履行 |
| (4) 品質管理 | - - - - - | 履行 | 、 | 不履行 |
| (5) 周辺環境 | - - - - - | 履行 | 、 | 不履行 |
| (6) 特記課題 | - - - - - | 履行 | 、 | 不履行 |

5. 履行確認確定

【履行】

上記工事について、総合評価方式の技術提案は履行されました。

【不履行】

上記工事について、総合評価方式の技術提案は履行されませんでした。

つきましては、平成 年 4 月 1 日から平成 年 3 月 31 日の間に入札公告する工事のうち簡易総合評価方式を導入する工事の総合評価の加算点については、設定される加算点合計点の 1 割に当たる点数を減点します。

また、三重県が発注する他の工事の総合評価方式技術提案履行確定通知書で減点の通知のうち上記入札公告期間が同じの場合は、その減点は累積します。

総合評価方式技術提案履行不能協議書

平成 年 月 日

三重県知事 へ

住所又は所在地
受注者 氏名又は商号
及び代表者氏名

印

下記技術提案について、履行できないため協議します。

記

1. 工事番号及び工事名

第 号

2. 履行不能技術提案

技術提案内容	履行不能の部分

3. 履行不能理由

4. 工事完成までの取り扱い

<p>上記のとおり 指示 承諾 する。 平成 年 月 日 総括監督員 印</p>	
確認日	

記入例
様式 - A

総合評価方式技術提案履行確認協議書

平成 年 月 日

三重県知事 あて

住所又は所在地
受注者 氏名又は商号
及び代表者氏名

印

総合評価に係る技術提案の履行確認について、下記のとおり確認を受けたいので協議します。

記

技術提案内容等(詳細な施工方法等)	確認 予定 時期	確 認 方 法	確 認 日
(1)県内産資材の使用 主要資材()は、三重県内の工場、採取場等で生産又は加工される資材を使用します。	監督員による検査(確認含む)時又は完成時	使用材料調書で確認	月 日第 回確認書
(2)県内企業による施工 元請け又は下請けにおいて、当該工種すべてを県内の企業(建設業法による28業種)で施工します。	完成時	施工体制台帳、部分下請負通知書で確認	月 日第 回確認書
(3)施工計画 工の期間を 日間とします。(添付工程表参考)	工の着手時 工の完成時	監督員による立会による確認(確認時に確認状況[立会状況]の写真撮影)	月 日第 回確認書 月 日第 回確認書
(4)品質管理 工の出来高管理基準を以下とする。 高さ = ± cm 以下 幅 = ± cm 以下 延長 = ± cm 以下	完成時	出来高管理資料及び現地調査で確認	月 日第 回確認書
(5)周辺環境 濁水対策として、 を実施します。(添付対策工法図参考) 地元対策は、 回/月に 地区役員と協議し、地元理解を得ます。	濁水対策 対策施設完成時 工事期間中随時 対策施設撤去時 地元対策 工事完成時 工事期間中随時	濁水対策 監督員による立会による確認(確認時に確認状況[立会状況]の写真撮影) 地元対策 地元役員協議の議事録及び提出資料	濁水対策 月 日第 回確認書 月 日第 回確認書 月 日第 回確認書 地元対策 月 日第 回確認書 月 日第 回確認書
(6)特記課題 緊急時の対応として、 工を行うと共に、 対策マニュアルを作成し現場事務所と本社及び営業所に工事期間中備え付けます。	工 工の着手時 工の完成時 工事期間中随時 マニュアル 工事着手時 工事完成時	工 監督員による立会による確認(確認時に確認状況[立会状況]の写真撮影) マニュアル マニュアルの提出 現場事務所等への備え付け状況の写真	工 月 日第 回確認書 月 日第 回確認書 月 日第 回確認書 マニュアル 月 日第 回確認書 月 日第 回確認書

確認日については、履行確認書が取り交わされた時点で、発注者及び受注者の各担当員が記載するものとする。契約内容により、履行確認項目を修正等してください。簡易型 についても同様に取り扱いってください。

上記について承認する。

平成 年 月 日
総括監督員

(印)

記入例

様式 - B (施工時)

第 回

総合評価方式技術提案履行確認書(施工時)

平成 年 月 日

三重県知事 あて

住所又は所在地
受注者 氏名又は商号
及び代表者氏名 印

総合評価方式の技術提案の履行について、下記のとおり確認願います。

記

1. 工事番号及び工事名

平成 年度 第 - 号
線
工事

2. 履行確認内容

- ~~(1) 県内産資材の使用~~ ~~履行~~、~~不履行~~
- (2) 県内企業による施工 - - - - - 履行、不履行
- ~~(3) 施工計画~~ ~~履行~~、~~不履行~~
- ~~(4) 品質管理~~ ~~履行~~、~~不履行~~
- (5) 周辺環境 - - - - - 履行、不履行
濁水対策 工事期間中
- ~~(6) 特記課題~~ ~~履行~~、~~不履行~~
- (7) 別添資料 - - - - - 立会状況写真
立会記録

3. 履行確認

- (1) 確認日 平成 年 月 日
- (2) 発注者
三重県 事務所 監督員 (印)
監督員 (印)
- (3) 受注者 現場代理人 (印)
監督員、現場代理人の氏名は自筆による

記入例

様式 - C (検査時)

総合評価方式技術提案履行確認書(検査時)

総合評価方式の技術提案の履行について、下記のとおり確認します。

記

1. 工事番号及び工事名
平成 年度
線

第 - 号

工事

2. 工事場所

市 町 大字 地内
郡

3. 工 期 着手 平成 年 月 日
完成 平成 年 月 日

4. 請負代金額

円

5. 履行状況【契約内容により履行確認項目は修正する】

- (1) 県内産資材の使用 - - - - - (履行) 、 不履行
 (2) 県内企業による施工 - - - - - (履行) 、 不履行
 (3) 施工計画 - - - - - (履行) 、 不履行
 (4) 品質管理 - - - - - (履行) 、 不履行
 (5) 周辺環境 - - - - - (履行) 、 不履行
 (6) 特記課題 - - - - - (履行) 、 不履行

6. 履行確認

(1) 確認日 平成 年 月 日

(2) 発注者

三重県 事務所 総括監督員

検査員

(3) 受注者 住所又は所在地 市 町 **番地

氏名又は商号 建設株式会社

現場代理人

総括監督員、検査員、現場代理人の氏名は自筆による

記入例

様式 - D

総合評価方式技術提案履行確定通知書

第 号
平成 年 月 日

株式会社 様

三重県知事

印

総合評価方式の技術提案に伴う履行について、下記のとおり確定しましたので通知します。

記

1. 工事番号及び工事名

平成 年度 第 - 号
線

2. 工事場所

工事
市 町 大字 地内
郡

3. 工期 着手 平成 年 月 日
完成 平成 年 月 日

4. 請負代金額

円

5. 履行状況【契約内容により履行確認項目は修正する】

- | | | | | |
|---------------|-----------|----|---|-----|
| (1) 県内産資材の使用 | - - - - - | 履行 | 、 | 不履行 |
| (2) 県内企業による施工 | - - - - - | 履行 | 、 | 不履行 |
| (3) 施工計画 | - - - - - | 履行 | 、 | 不履行 |
| (4) 品質管理 | - - - - - | 履行 | 、 | 不履行 |
| (5) 周辺環境 | - - - - - | 履行 | 、 | 不履行 |
| (6) 特記課題 | - - - - - | 履行 | 、 | 不履行 |

6. 履行確認確定

【履行】

上記工事について、総合評価方式の技術提案は履行されました。

【不履行】

上記工事について、総合評価方式の技術提案は履行されませんでした。

つきましては、平成 年4月1日から平成 年3月31日の間に入札公告する工事のうち簡易総合評価方式を導入する工事の総合評価の加算点については、設定される加算点合計点の1割に当たる点数を減点します。

また、三重県が発注する他の工事の総合評価方式技術提案履行確定通知書で減点の通知のうち上記入札公告期間が同じの場合は、その減点は累積します。

記入例

様式 - E

総合評価方式技術提案履行不能協議書

平成 年 月 日

三重県知事 あて

住所又は所在地
受注者 氏名又は商号 印
及び代表者氏名

下記技術提案について、履行できないため協議します。
記

1. 工事番号及び工事名

平成 年度 第 - 号
線

工事

2. 履行不能技術提案

技術提案内容	履行不能の部分
周辺環境 濁水対策として、 を実施します。 (添付対策工法図参考)	の濁水対策の内 部分が履行不 能部分

3. 履行不能理由

が の豪雨で地形が変化し提案した工法が出来なくなった。

4. 工事完成までの取り扱い

当初提案した濁水対策の変更として、 を に設置し、濁水をおさえるとともに の対策を行い、当初提案した濁水対策の効果を確保できるようにします。 確認予定時期は、対策施設完成時、工事期間中随時、対策施設撤去時とします。 確認方法は、監督員による立会による確認(確認時に確認状況[立会状況]の写真撮影)とします。	
上記のとおり 平成 年 月 日	指示 承諾 する。 総括監督員 印
確 認 日	対策施設完成時 月 日第 回確認書 工事期間中随時 月 日第 回確認書 対策施設撤去時 月 日第 回確認書